

湘南民主クラブ

出村 光 議員

駅西口東地への自転車・バイク駐車場について

問 自転車・バイク駐車場建設のための予算が平成20年9月に上程された。この事業は、多くの市民の方々が望んでいた事業であり、私たちが湘南民主クラブは、全面的に賛成していた。しかし残念なことに、議会では、本予算は「否決」され現在に至っている。市長は、予算が否決された後も、21年度施政方針において「長年の懸案事項である平塚駅周辺の自転車駐車場整備に向けた課題の解決に努力してまいります」と表明された。我々としても早急に整備をすべきと考えている。あれから1年が経過したが、その後の検討内容は、

市民部長 平成20年9月以降、さまざまな意見を踏まえ検討を進めている。検討内容の説明については、庁内で一定の方向性が定まった段階になったらその内容を説明させていただきます。

市長 この事業は時間をかけて積み上げてきたが、議会の同意を得られず、否決された。それをすぐ作り直せるというような生易しい性格のものではない。これを失敗したら二度とやれないと思っただけで、内部の調整についてはシビアにやっけてきているのが今回である。承知しつつも、

大型三事業の進捗は

行っていきたい。

近いうちに皆さんに説明をする時が来ると思うので、その段階で意見をちょうだいしたいと思っています。

問 施設の規模とまちづくり交付金の活用については、

市民部長 市財政は一段と厳しくなっているため建設費用は極力抑えたいと考えている。そこで平成20年9月に提案した5階建てではなく、2階建て程度のもので、計画した駐車台数を確保したいと現在検討している。

まちづくり事業部長 まちづくり交付金は22年度に整備するということであれば、締め切りが過ぎていたため導入できないものと認識している。

問 駐輪対策として、錦町駐車場など、既存施設の活用も有効と考える。また買い物客用に短時間での利用の場合は無料で駐輪ができる自転車駐輪場も検討すべきと考えるが見解は、

市民部長 既存施設等を活用していくことは、非常に有効であると考えている。しかし、解決すべき課題があるため、解決に向け方を講じていきたい。またある自治体では自転車ラックを活用し、2時間までを無料、それ以降1時間ごとに100円という方式を採用し、駐輪対策に大きな成果を上げていくところもある。この取り組みは商店街の振興にも資することから十分協議し、採用に向けた検討を

大型三事業である、新庁舎建設、(仮称)次期環境事業センター、市民病院整備事業の今日までの進捗よく状況を伺う。

市長 新庁舎については、今後実施設計、建築基準法等の手続き、建設工事施工者の選定を経て工事に着手していきたい。次期環境事業センターについては、平成21年4月に整備・運営にかかる事業者の募集を開始した。21年度中に契約を締結する予定である。工事は22年度から既存のし尿処理施設の解体工事を行い、順次本館工事に入っていく予定である。市民病院整備事業については、21年度から22年度で設計作業、23年度から24年度で救急棟の建設、25年度から26年度にかけて外来棟の建設を予定している。

問 これらの事業の財政見通しは、

市長 新庁舎建設事業については、約100億円を想定している。次期環境事業センターの整備・運営事業については、289億円余を想定している。市民病院整備事業では、約107億円としている。

問 市民への情報提供は、

市長 まず、新庁舎建設事業については10月15日号の広報ひらつかで事業概要の特集を組む予定である。次期環境事業センターについては、整備事業の進行に併せて特集号への掲載を考え

山原 栄一 議員

市単独で待機児対策を

問 待機児対策は、行政の全精力を注いで対策を進める課題と考える。待機児解消に向け認可外保育施設の増設や家庭的保育事業の強化等、市単独の対策が取れないのか。また、待機児解消の見込みは、

健康・こども部長 現在、本市単独で認可外保育施設を新設する予定はない。家庭的保育事業は、22年度の事業実施に向け検討している。待機児解消については、平成23年4月に認可保育所の新設と改築による260人の定員増を計画しているが、保育所の新設は前倒しも検討している。21年度は公立保育所で35人、認定保育施設で16人の定員増を10月から実施し、入所枠の弾力的な運営に取り組む。また、平成22年4月に民間保育所の定員拡大を検討している。

問 23年度まで待機児が解消されない。認可外保育所を手厚くすべきと考えるが、

健康・こども部長 市単独で認可外保育所や家庭的保育など多様な提供手段を図ることは重要なことと認識

鈴木左岸浸水対策は

している。今後検討していきたい。

問 20年度に実施した鈴川左岸より東側区域の浸水対策基本調査では、本市の浸水重点地区9か所の内、4か所が該当していたが、今後の対策の見通しを伺う。

土木部長 まず岡崎地区大丸島線沿いの工務店前は、雨水の流速を抑制させ、水の流れを分散させる管きよを新たに整備する。次に岡崎地区西海地排水路周辺は、新川支線排水路の管理者である神奈川県へ改修の要望を行い、西海地排水路の改修に向け基本設計を進めていきたい。また、豊田打間木地区の慈眼寺周辺、旧下島雇用促進住宅周辺は、当面雨水管を整備し道路冠水などの解消を図っていく。

問 鈴川の河川整備状況は、

まちづくり政策部長 今後岡崎の3川合流の上流部、秦野市側、伊勢原市側に工事を進めていく。



岡崎地区の冠水状況 (H20.5)

産業活性化に向けて

問 厳しい経済状況が続く中、企業立地についてのどのような事業を行うのか。

経済部長 現在の産業活性化促進事業を廃止し、企業

府川 正明 議員

公共工事の

発注方法等について

問 建設業者の保護と育成は大変重要だと思いが、予算執行方法の見直しにより、翌年度に予算化される事業の前倒しは、また、3つの大型事業での市内の建設業者をはじめ、材料メーカーなど、幅広い部門での利用の考えは、

副市長 21年度は入札契約制度を見直し支援策を実行してきた。低入札価格調査制度の調査基準価格、最低限度価格の引き上げ等や、前払金、中間前払金制度導入など、資金調達の円滑化にも取り組んできた。工事の予定年度の前年度に発出が伴わない債務負担行為を設定することで、4月から5月の仕事量の確保、資器材の購入、人材確保等、また、融資を円滑に受けられるなど、景気対策上の効果もあり、年間の事業を標準化することで、本市財政において、当面支出を伴わない景気対策を行える大きなメリットもある。また、大型事業への市内建設業者の利用は、今後、どのような方法で協力を要請できるか、検討していきたい。

歴史物件展示について

問 数少ない木造船の保存への取り組みは、

社会教育部長 3年前に廃業した地引き網業の木造船の所有者は保管、展示を望んでいる。博物館での展示は不可能なので、既存倉庫に一時保管し随時市民に公開する方向で考えている。

平塚海岸の砂浜保全

問 平成26年までに2か所テトラポッドが設置される話があったが、現在の進捗よく状況は、

まちづくり事業部長 22年

風致地区種別変更

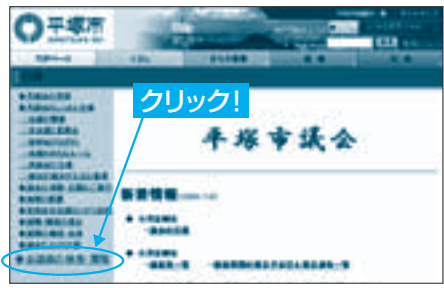
問 1種から3種に変更されるのと話になっているが、現在の進捗よく状況は、

まちづくり政策部長 市案に基づいた県案として7月に変更案の縦覧が実施された。今後、神奈川県都市計画審議会があり、県条例に基づいて湘南海岸風致地区の種別変更の告示がされる。

会議録検索システムのご利用を

議会だよりでは、審議内容などの概要のみを掲載しています。詳しい内容は、市議会ホームページ内の会議録検索システムをご覧ください。会議録検索システムでは、平成9年5月以降の本会議と臨時会会議録および平成17年3月以降の各常任委員会と平成17年2月以降の議会運営委員会会議録を掲載しています。

市議会トップページ



会議録検索のページ



※家庭的保育事業：保育士または看護師の資格を有する家庭的保育者が、保育所と連携しながら自身の居宅等において少数の、主に3歳未満児を保育する事業。